

「五所川原市国民健康保険第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）・第3期特定健康診査等実施計画」（案）についての意見募集結果について

市が実施しました「五所川原市国民健康保険第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）・第3期特定健康診査等実施計画」（案）の策定にあたっての意見募集に対し、貴重なご意見をいただき、誠に、ありがとうございました。

いただいた意見の概要とそれに対する市の考え方は下記のとおりです。

記

1 意見募集期間

平成31年2月8日から平成31年3月11日まで

2 募集方法

市のホームページ（<http://www.city.goshogawara.lg.jp/>）に案の概要等を掲載したほか、市国保年金課、行政資料スペースに備え付けました。また、希望者には郵送を行いました。

意見提出は、郵送、電子メール、FAXのいずれかの方法によることとし、提出言語は日本語としました。

意見提出にあたっては、提出者の氏名・住所（法人等の場合は、その名称・事務所所在地等の連絡先）の明記を条件としました。

3 提出された意見

1人の方から延べ9件の意見をいただきました。その反映状況は次のとおりです。

文章修正等	記述済み	実施段階検討	反映困難	その他	合計
2件	0件	0件	0件	7件	9件

※「文章修正等」・・・本文の修正、記述の追加等意見を反映させるもの。

「記述済み」・・・既に記述済みのもの。

「実施段階検討」・・・計画の実施段階で検討又は対応すべきもの。

「反映困難」・・・反映が困難なもの。

「その他」・・・質問や感想。施策の体系外への意見。

【提出された意見の内容とそれに対する市の考え方】

意見の内容とそれに対する市の考え方及び意見を考慮した結果決定した案は、次のとおりです。

項番	頁	提出された意見	市の考え方
1	-	活字が小さくてほとんど読めない、読みにくいページが多々見受けられます。 A4→A3に拡大して印刷されるよう要望します。	「文章修正等」 できる限り図表の文字のポイントを上げるなど読みやすいよう修正に努めます。
2	-	カタカナ文字など専門的な言葉が見受けられ、私たち素人市民には理解できず、1つ1つ調べなければ文脈が理解できない言葉が多々見受けられます。 その都度、説明書きもありますが、それに加えて巻末にまとめて言葉の意味や説明を一覧表として添付していただけないでしょうか。（要望）	「文章修正等」 いただいた御意見をもとに修正します。
3	-	健診率の向上について、毎年保健師さんや保健協力員の方々の献身的なご努力に対しては敬意と感謝を申し上げます。 さらなる向上をめざして、なぜ健診率が向上しないかをしっかり聞き取り調査され、1つ1つ具体的な対策を打たれるよう提案します。 たとえば他市町村の健診や開業医での健診を受け、オンラインで五所川原市に結果を集計するなど、国・県・他市町村と足並みをそろえて、五所川原市外でも自由に健診を受けるシステムづくりに挑戦されるなど将来的に提案します。	「その他」 健診等を受けない理由については、「病気になって心配になったら医療機関へ受診すればよい」「時間がとれない」「面倒」「費用がかかる」「毎年受ける必要を感じない」「治療中」など様々な理由があると理解しています。 受診率向上のため、若年層を対象にした未受診者対策事業等を実施しているところですが、受診率は少しずつ上昇しているものの、低い水準にとどまっております。 いただいたご意見のとおり健診体制や環境の整備を図ることについて、貴重なご意見として参考にさせていただきます。 ※市外医療機関との個別健診委託契約数：2医療機関
4	21	項番3に関連して、地区別の健診受診率に差があります。 特に、太田、脇元、蒔田、三好地区などは比較的、市内では高い。 逆に、磯松、中柏木、長橋、本庁、栄地区などは比較的、市内では低い。 そのあたりの理由や原因の分析はされているのでしょうか。	「その他」 地区別健診受診率の地域差については、地区ごとの健診対象者数の多寡や高齢者が多いなど年齢構成によるところが大きく、一概に地区別に比較して分析を行うことは難しいものと考えています。

5	-	<p>透析患者を増やさない取り組みについては、健診によって予備軍や準予備軍の個人情報保健師さんたちは入手でき、これによって重症化対策として、その方への具体的な働きかけができ、保健師さんたちの日夜奮闘されていることと思います。</p> <p>ただ、予備軍や準予備軍の方の自覚、すなわち透析をしたくないという意識が自主的に芽生えるような取り組み（尼ヶ崎方式）がより必要かと考えます。</p> <p>患者さん自身の体験談（週3回、毎回5～6時間の拘束など大変な状況）を透析予備軍、準予備軍の方々に十分理解していただく取り組みを提案します。</p> <p>お医者さんからの説明ももちろん必要ですが、それに加えての提案です。</p>	<p>「その他」</p> <p>いただいたご意見のとおり、対象者の健康に対する意識変容を促すことで発症予防を図ることについて、貴重なご意見として参考にさせていただきます。</p>
6	17	<p>人工透析患者がH26年度61人からH29年度38人と23人減少したことになっていますが、保健師さんたちの頑張りや評価できそうです。</p> <p>しかし、後期高齢者に移行された方もいて、市全体の実数の増減は正確な数値は不明です。今後、市全体の国保、後期高齢、社保、共済、その他を含めた全体の数値を整理されるよう要望します。</p>	<p>「その他」</p> <p>市全体の数値については、当該計画では、国民健康保険の保健事業計画であることから特に記載しておりませんが、市保健部門や福祉部門において把握をしています。</p> <p>保険者ごとに区分するなどデータの整理方法等については、貴重なご意見として参考にさせていただきます。</p>
7	-	<p>市民健診の結果通知書の中で「塩分」「カリウム」の結果の記入は、「今回」「前年度」「前々年度」と記載されております。</p> <p>しかし、「判定」欄が空白で、いわゆる目安となる基準値が記入されておられません。</p> <p>市民にとっては、多いのか、少ないのか、何か対策を講じなければよいのか、そのままよいのか、よくわかりません。</p> <p>ただ、「塩分」と「カリウム」をはかっただけとなり、あまり意味がありません。</p> <p>ぜひとも、よいのか、悪いのか、明記されるよう要求します。</p>	<p>「その他」</p> <p>特定健康診査、健康診査（集団健診）の結果通知書については、市規定の様式ではなく、当市を含め県内のほとんどの自治体が青森県総合健診センターへ委託して実施していることから共通的な様式となっています。</p> <p>結果通知書への「塩分」「カリウム」の基準値の記載については、市から同センターへ要望しましたので、ご理解をいただきますようお願いいたします。</p>

8	-	<p>アルブミンは特に高齢者の低栄養の指標などで大変重要です。</p> <p>ぜひ、一般項目として検査されるようお願いいたします。</p> <p>それに伴う費用は、財政負担はそれほど大きくないと聞いたことがあります。</p> <p>市民の長寿命化、健康でいつまでも元気に暮らしていくためには、ぜひとも追加お願いいたします。</p>	<p>「その他」</p> <p>保険者独自の保健事業として、独自に健診項目を設定し実施する場合は、加入者に上乗せで実施する必要性と費用対効果について検討が必要と考えます。</p> <p>介護予防事業等では、低栄養状態の予防について6か月間の体重減少等により評価しているため、貴重な御意見として参考にさせていただきます。</p>
9	-	<p>前立腺がん（PSA検査）については、市民健診からは項目としてなくなり、H30年度からはチラシ（省略）が配布されています。</p> <p>男性のガンの中で数年後～10年後には第1位になるといわれております。</p> <p>失命リスクが低いからと言って市民健診からなくすことは納得がいきません。</p> <p>せめて、チラシ（省略）を目立つように大きく書いて毎戸配布、市民健診会場にポスターとして表示してPRしていただきたいと思っております。</p> <p>私は、かつて市民健診で前立腺がんの前兆PSA高値を発見していただき、弘大でのロボット手術につなぎ、現在おかげさまで元気に行きております。</p> <p>処置せずに失命された方もおります。</p> <p>よろしく申し上げます。</p>	<p>「その他」</p> <p>がん検診のうち、前立腺がん検診は、青森県総合健診センターが主体となって実施しており、チラシやポスターについても同センターが作成しているため、「目立つよう字を大きく工夫して欲しい」旨、同センターへ要望しましたので、ご理解をいただきますようお願いいたします。</p>

担当	五所川原市民生部国保年金課
e-mail	kokuhu@city.goshogawara.lg.jp
TEL.	0173-35-2111（内線 2341）
FAX.	0173-35-2130